

大塚敬節
責任編集
矢数道明

近世漢方醫學書集成

109

多紀元簡九

名著出版
刊



南京中医药大学图书馆版权所有

世近
漢方医学書集成

109

多紀元簡(九)

第IV期
全16卷

昭和五十八年八月二十五日 発行

編者

大塚敬節
矢数道明

発行者

中村安孝

発行所

株式会社
名著出版

東京都文京区小石川三ノ木五
電話東京(八)一五二二七〇番代
振替口座 東京七二〇四九番

製版所

株式会社
日本写真製版社

印刷所

有限会社
伊藤印刷

製本所

辻本製本所

子約限定版



落丁本・乱丁本はお取替えします。

責任編集

大塚 敬節

矢数 道明

編集委員

山田 光胤

寺師 睦宗

大塚 恭男

矢数 圭堂

松田 邦夫

凡 例

- 一、本書第一〇九卷「多紀元簡(九)」には、『広恵済急方』を収録した。
- 二、本書は全て影印版によったが、影印にあたっては次のようにした。
 - イ、新たに柱と頁数を付した。
 - ロ、底本を縮少し、一頁に半丁ずつ収めた。
 - ハ、裏表紙や記事のない白紙は省略した。
- 三、底本にある蔵書印及び書き込みは省略した。
- 四、印刷不明な箇所は、他の版本等により補正したところもある。
- 五、底本は次の通りである。

広恵済急方 版本 (寛政元年版) 三卷三冊(矢数道明所蔵)

- 一、本書収録書目の解題については、第一〇八卷「多紀元簡(八)」に記した。

多紀元簡
(九)

目次

凡例……………七

広惠濟急方

序……………五

例言……………二

上卷……………四五

目録……………四五

中風……………四九

脱陽……………七七

交接昏迷……………八九

中氣……………九三

痰厥……………九七

中暑……………九九

入井悶冒……………一〇五

食厥……………一〇九

驚怖卒死	一一三
霍亂	一二七
疔毒昏憤	一四一
脚氣衝心	一六七
積氣暈倒	一八一
癰癩卒倒	一八九
血厥	一九三
波也宇知加太	一九五
鍼暈	一九九
入浴暈倒	二〇一
醉船	二〇三
中卷	二〇九
目錄	二〇九
吐血	二二五
衄血	二四一
齒衄舌衄	二五三
小便血	二五七

諸失血眩暈	二五九
急喉痺	二六三
搶食風	二七三
真頭痛	二七五
心腹卒痛	二七七
急黃	二八七
卒瘕	二八九
懸壅垂長	二九一
指頭卒痛	二九三
無名腫毒	二九五
卒聾	二九九
耳中卒痛	三〇一
舌卒腫大	三〇三
小便急閉	三〇五
脫顎	三〇九
卒然牙關緊急	三二三
脫疰不収	三二五
長蟲下出	三二七

金瘡	三九
舌斷	三一
擦壞	三三
搥撲	三五
眼為物傷	三六
目睛突出	三九
湯盪火燒	五一
凍指欲墮	五七
人咬傷	五九
諸蟲咬傷	六一
諸獸嚙傷	八一
下卷	四七
目錄	四七
煙薰死	四三
餓死	四七
縊死	四九
溺死	四九
凍死	三七

雷震死	四四三
諸物入目	四四五
諸物入耳中	四五一
誤吞銅鐵物	四五七
諸物哽咽	四六五
卒食噎	四七三
蛇入目口鼻	四七五
諸物入肉	四七七
中諸藥毒	四八七
中諸穀菜毒	四九九
中酒毒	五一五
中魚介禽獸肉毒	五三一
胎動	五三五
胎漏	五三九
子癰	五四一
妊婦腹痛腰痛	五四七
子鳴	五四九
難產	五五一

血暈·····	五六一
崩漏·····	五七七
初生卒死·····	五七三
撮口·····	五七五
臍風·····	五八一
初生便閉·····	五八三
初生丹毒·····	五八五
初生口噤不開·····	五八七
驚風·····	五八九
走馬牙疳·····	五九七
跋·····	六〇一

広惠濟急方

序
例言
卒倒之類

廣惠濟急方

一
卷

No.		溫知堂醫院藏書				
缺完	人手	刊寫	年代	流派	著者	書名
	昭和 年 月 日					
卷	冊					
冊						

矢數道明藏書

寬政元年開鐫

廣惠濟急方

躋壽館藏版

それ等の毒母あふおろふあきて急る
ひるきこもつていふれいふ神代も
志く醫國療みら今につくも急る
の神もいふあはれくうれいもいふ
乃そくれをうへうこにもいふあはれ
生るのまといわめて人主仁愛乃體
こはあはれあはれあはれいふ安永の
東乃御めくこふくくくくくくくく